

度ヲ示シタル為職工側ハ其ノ後何等行動ヲ
シテ若キ
一方被害者ハ全日向島警察署ニ出頭傷害ノ
告訴ヲ提起シタルが其ノ後示談成立不起訴
トナレリ

日本光學工業株式會社

(發生日十二月十四日)

所在府下荏原郡下井町五五四

本社ハ男工四百五十名女工三十名ヲ使役シ
「」不其ノ他ノ製造ヲ業トス
客年十一月二十九日全工場レシ不部職工和
田經下郎酒氣ヲ帶ビ入場シ全日午前十一時
頃工場内ニ於テ更ニ飲酒シ喧嘩下レヨリ會

社ハ全部組長ニ命ジ全人ヲ退場セシメ
然ルニ全人ハ再ヒ裏門ヨリ入場シ暴行ヲ
シタルヲ以テ會社ハ翌三十日全人ニ對シ
塵ヲ申渡シタリ
全部ノ他職工等ハ會社ノ措置穩當ナラズト
シテ煩雜組長及川島伍長ヲ懲息シ復職ノ嘆
願ヲナシシノルニ會社ハ之レヲ拒絕セリ
茲ニ於テ職工等ハ組長伍長ニ誠意ヲ示メ
拒絕セラレタルニトシ右兩名ヲ排斥辭職
ヲ勸告セルヨリ十二月一月兩名辭表ヲ會社
ニ提出シタルニ會社ハ之レヲ受理セズ一面
「」不部職工中三十一名ヨリ本月三日和同
經下郎復職嘆願ヲ申出デタルニ斷然拒絕セ